

☪ シルバーだより

あゆみ



No.60
令和4年7月発行

編集・発行 / (公社)千葉市シルバー人材センター広報部 ☎260-0843 千葉市中央区末広3-17-15 043-265-0070

令和4年度 定時総会



千葉市生涯学習センター2階ホール

令和4年度定時総会を6月24日（金）に千葉市生涯学習センター2階ホールにて、コロナ感染症防止対策を講じた上で開催しました。

令和3年度の「事業報告」、「決算」及び「理事の選任」の3件の議案について審議し、いずれも賛成多数で承認されたほか、令和4年度の「事業計画」など3件の報告を行いました。

理事長挨拶



理事長
原 誠司

昨年度も新型コロナウイルス感染症により、大変不自由な生活を強いられ、シルバー事業も大きなマイナスの影響がありました。会員の皆様におかれましては、お一人おひとりが感染防止対策の徹底に取り組まれ、シルバー事業の推進に多大なるご尽力をいただいておりますこと、深く感謝と敬意の意を表する次第であります。

さて、昨年度のシルバー事業の状況につきまして会員数は、残念ながら一昨年度より若干減少して2,012人となりましたが、入会者数は、コロナ前並みまで回復するとともに、退会者数も大幅に減少したところであります。

契約金額につきましては、コロナの影響が大きく、まだまだ経済・雇用状況が回復している状況ではないことなどから、減少しております。

また、事故につきましては、重篤事故はなかったものの、傷害事故、賠償事故ともに一昨年度より増えており、特に賠償事故が21件と多数発生してしまいました。

一方、長年の懸案の一つであった、指定生活援助型訪問サービス事業所を昨年

10月に開設し、地域貢献活動の充実を図ることができました。ご尽力いただいた関係機関・団体、そして何よりも会員の皆様に感謝申し上げます。

迎えた本年度は、まだまだコロナとも上手に付き合っていかなければならない中、さらにウクライナ情勢や円安などによる物価の高騰など、先行きが見通せない状況ではありますが、第3次基本計画の最終年度として、会員数、契約金額ともに、まずはコロナ前の水準に戻すべく、各種施策・事業にしっかりと取り組んでまいります。

特に、女性会員につきましては、様々な分野でのニーズが高まっている中、会員の30%弱にとどまっている状況もあり、女性会員の拡大、女性会員の活躍の推進に努めてまいります。

また、来年度からのセンターが目指すべき基本方針、取り組みの方向性を示す新たな計画を、会員の皆様のご意見等を反映して策定してまいりたいと考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願いたします。

企業の定年延長やコロナの影響等を強く受け、会員数、事業実績などセンター運営は大変厳しい状況が続いておりますが、役員・事務局職員、全力で取り組んでまいりますので、会員の皆様におかれましては、自分のセンターを盛り立てるという気持ちをお持ちいただき、是非ともご理解とご協力のほどよろしくお願いたします。

結びに、会員皆様方のますますのご健勝と更なるご活躍を祈念いたしまして、開会のあいさつとさせていただきます。

祝電



千葉市長
神谷 俊一

令和4年度定時総会が無事開催されることを、心からお喜び申しあげます。

皆様方におかれましては、日頃より、福祉行政はもとより、市政各般にわたり、多大なるご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。

高齢期の生活を、生きがいを持つて充実したものとするためには、高齢者の方々が地域で活躍していただくことが重要であり、多様な就業機会を提供しているシルバー人材センターの果たす役割は、大変大きいものと考えております。

今後とも、活力ある地域社会づくりにご貢献いただけることをご期待申し上げます。

最後になりますが、皆さまの幅広いご活躍とシルバー人材センター益々のご隆盛を祈念いたします。

祝電



千葉市議会 議長
川村 博章

令和4年度定時総会のご開催を心よりお祝い申し上げます。

「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、高齢者の就業機会の創出や生きがいづくりに大きく貢献されている皆様に、心からの感謝と敬意を表します。

今後、高齢者の増加に加え、就労ニーズの多様化が見込まれることから、シルバー人材センターの役割は一層重要になるものと考えており、さらなるご活躍をご期待申し上げます。

最後になりますが、本日までご参集の皆様のご健勝と、シルバー人材センターの益々のご発展をお祈り申し上げます。



総会次第

- 1 開 会
- 2 理事長あいさつ
- 3 表 彰
- 4 来賓祝辞
- 5 定足数報告
- 6 議長選出
- 7 議 案
 - 議案第1号 令和3年度 事業報告について
 - 議案第2号 令和3年度 決算について
 - 議案第3号 公益社団法人千葉市シルバー人材センター理事の選任について
- 8 報 告
 - 報告事項1 令和4年度 事業計画について
 - 報告事項2 令和4年度 収支予算について
 - 報告事項3 令和4年度 資金調達及び設備投資の見込みについて
- 9 閉 会

表彰について

職群班の班長・リーダーとして活躍された方、安全就業委員会委員として活躍された方、就業開拓に協力していただいた方々4名が表彰されました。

〈班長等表彰〉

会 員 加藤 日出男

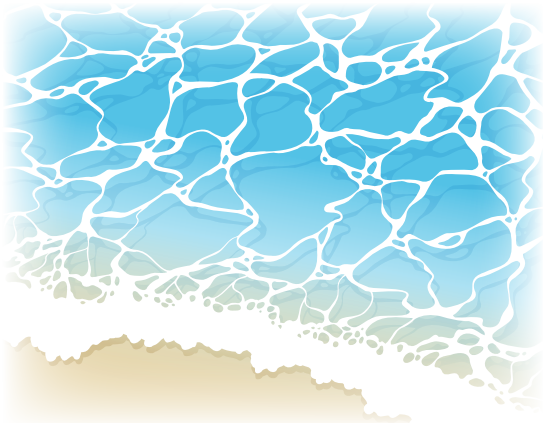
芥川 新衛

佐竹 正志

〈会員表彰〉

会 員 小笠原 光勝

(敬称略)



佐竹 正志 会員



芥川 新衛 会員

役員について

総会で新たに理事1名が選任されました。

新任理事

理 事 鶴井 啓治

(敬称略)



退任された理事

福島 豊

(令和3年12月)

(敬称略)

会員紹介について

当センター会員としていきいきと活躍されているお二人をご紹介します。

取材は坂本尚登会員にお願いしました。

■駐輪場業務は変化があつて楽しい。女性もどんどん参加を

千葉市では駅周辺の放置自転車対策として、各駅に複数の駐輪場（正式名称は自転車駐輪場）を確保し、その管理を外部に委託しているが、千葉市シルバーもそのひとつとして、会員が管理業務に当たっている。今回紹介する渡辺良子さんは平成29年にシルバーに入会し、カー用品店の入荷管理業務に2年半ほど就いていたが、自宅で腕を骨折したことで辞めざるを得ず、10カ月ほど療養した後、令和2年12月にシルバーの求人情報を見て本千葉駅の駐輪場業務を始めた。



渡辺 良子 さん

勤務は①7時～10時、②7時～12時、③12時～18時15分のシフトに分かれており、①から③までを3日連続で勤務した後、2日間休み、また①に戻る。本千葉駅では5人の会員が就業しており、毎月のシフト表に従って勤務している。

まず①と②では7時前に出勤し、掃除や

通路の水撒きをした後、自転車の整理などを行う。その後、①は京成線の千葉中央駅のコイン式駐輪場の精算機からお金を持ち帰り、前日に管理棟で売り上げた金と合算して近くの銀行に預けに行く。②は①が帰った後一人で12時まで受付を行う。③は自転車の整理や受付を行い、営業終了の6時頃からその日の売り上げ計算を行い、翌日への引継ぎ書類を作成する。さらに月と木の①の人は10時から2時間、駅周辺の歩道の掃除を行う。

この仕事は男性会員が多い印象があるが、本千葉駅でも渡辺さんは紅一点で他の4人は男性。女性が少ないのは自転車の移動など体力的にきつい印象があるためだろうだが、「はみ出た時や曲がついている時に直す程度で、あまり移動しないよう言われている。女性にもきつくないのでどんどん参加してほしい」と渡辺さん。

むしろ大変なのは現金を取り扱うこと。当日券と1カ月単位の定期券があり、定期券は利用者が市内か市外かによっても料金が違う。特に定期券の購入が多い3月、4月は合計と釣銭を間違わないように気を遣う。渡辺さんは現役時代に千葉駅構内の弁当店で働いた経験があり、現金業務にもあまり抵抗はないようだ。

働き始めて一年半ほどだが「仕事はいろいろ変化があつて結構気に入っています。またお客相手なので『おはようございます』『行ってらっしゃい』と声をかけるのも楽しい」。

千葉市シルバーでは女性活躍を推進する女性交流会を計画しているが、渡辺さんはその企画会議に参加している。女性が働きやすい職場の環境作りにもその経験を発揮されることを期待したい。

■85歳で仕事に復帰、電動自転車で月2回家事援助サービスに通う

女性会員が多く就業している福祉・家事援助サービス。この班に所属する永田エイ子さんの仕事ぶりを2年前の本誌56号で紹介したが、今年の4月から2年ぶりに仕事に復帰されたと聞いて、その様子を末広事務所で伺った。

永田さんは長年、百貨店の菓子売り場でパートとして働いてきた。その仕事を定年退職してシルバーに入会した時は60代の後半になっていた。入会してすぐに紹介され、令和2年3月まで12年間、共働き家庭の子供の安全を見守る仕事に就いた。

仕事を始めた時は、上の男の子が小学1年生、下の女の子が保育園だったが、子供が大きくなると部活があつたりして仕事が減っていくので、途中から仕事の内容を食事の支度に切り換えた。そして、男の子が大学に入って東京で下宿するようになり、女の子も高校生になったのを機に、2年前の3月で終了した。

その後は新型コロナナンのこともあり仕事を休んでいたが、センターからの紹介で4月から月2回、高齢者の家庭を訪問して家事援助サービスに就いている。勤務は第2第三金曜日の10時から12時までの2時間。仕事は台所、風呂場、トイレの清掃と部屋



永田 エイ子 さん

の掃除機がけ。集合住宅なのでそれほど広いわけではなく、丁寧にやっても2時間の持ち時間を持ち余すという。



永田エイ子さんインタビュー写真

男性の筆者の目から「掃除は大変では」と水を向けると「大変ではありません。自宅でやっているのと同じですから」。さらに「本当はもっと汚い家をきれいにするのが好き。その方が張り合いがありますから」という、男性には信じがたい答えが返ってきた。

家庭清掃で気を付けるのはなるべく物を動かさないこと。下手に片付けると家主が次に使う時に場所がわからなくなるから。依頼主には病気の後遺症で体に軽い障害があるので、特に気を遣う。分からないことがあれば訊くようにしている。

永田さんは仁戸名の自宅から蘇我の仕事先まで20分ほどかけて自転車を通う。雨の日は日にちをずらしてもらつたりなど、調整しながらやっている。坂道が多いので「シルバーの稼いで」10万円以上する電動自転車も買った。

最後に「一般の求人は60代まで。85歳で仕事はまずない。その点でシルバーに籍を置いていると自分のできる仕事をやらせてもらえるのありがたい。元気なうちはシルバーで働きたい」という意欲的な言葉をいただきました。

女性活躍推進委員会の 取組みについて

女性会員の皆様が仕事だけではなく、楽しく元気に活動できる体制を整えるため、女性会員が中心となって運営していく場です。



4月28日(木)に習志野シルバー人材センターへ視察研修を実施

習志野シルバー人材センターでは「女性の会(夢の輪)」を運営されており、活動方法など、とても参考になりました。



6月3日(金) 女性交流会

習志野シルバー人材センターへ視察を受けて、今後の活動の方向性などを話し合いました。

イベントの開催を計画していますので、決定次第、事務局だより等でお知らせします。
お楽しみに♪



安全パトロール

毎月、事務局職員と安全就業委員による安全パトロールを実施しています。
皆さんの就業先に伺い、体調等のチェックを行っています。

令和4年4月22日 (株)カスミ フードスクエア
 令和4年4月27日 誉田駅駐輪場 他
 令和4年5月13日 本千葉駅駐輪場 他
 令和4年5月20日 新検見川駅駐輪場 他
 令和4年5月27日 千葉大学
 令和4年6月21日 個人宅



就業場所は整理整頓されていますか？

とてもきれいに道具が置かれています。

就業時の賠償事故が続いています。

どんな作業にも危険と事故はあります。

「自分は大丈夫」と決して思わず、過信と油断はしないことが重要です！

各種講習会・研修会について

① 植木剪定講習会

開催日・5月18日(水)

南部浄化センターにてマツヤマキ、ヤマモモの剪定の講習会を行いました。



② 刈払機講習会

開催日・5月20日(金)

センター2階で講義のあと、スポーツ広場で実技を行いました。就業時に刈払機を使用する会員は、必ず年に1度講習会へ参加しましょう。



会員の広場

矢野裕子 会員



イエス・キリスト



ヨーロッパの街



聖母子



生涯の愛を誓って欲しい猫

ロシアのウクライナへの軍事侵攻への抗議の意味を込めて

相撲甚句を楽しむ

竹浪謙次 会員

私と相撲甚句との出会いは突然でした。友人が定年退職のお祝いにと設けてくれた市内の居酒屋でのことです。

店内に「ト当地興行も本日限りヨソ」と、相撲甚句の当地興行の唄が流れ、年少時に行った相撲の地方巡業最終日に土俵で力士が唄っている姿を思い出しました。

唄の終わるのを待って、唄を披露していた方に指導をお願いして十年になります。その方は、全国組織の新日本相撲甚句会事務局長（千葉相撲甚句会会長）の方でした。

相撲甚句は、江戸時代享保年間に流行歌として定着し、相撲と共に発展・継承されてきた伝統芸能です。①楽器・楽譜が無く②構成が「まくら唄・本唄・離子唄」の唄で③七・五調の歌詞を④拍子木の打音と「ドスコイ ドスコイ」の掛け声と「ホイ」の合いの手で哀愁が漂う独特の節回しで唄うのが特徴です。

その歌詞の内容は、名所旧跡・川・島・花・部屋名を紹介したものや生活に密着した事柄を題材にするなど多彩です。

練習の成果は、定例の全国・関東発表会の他、依頼による各種施設慰問などです。

（現在はコロナ禍で対外活動は中止しています）

甚句を始めて良かったことは、声を出すことでストレス発散になる事に加えて、練習後に八名の甚句仲間と相撲、力士、呼出、行司など大相撲に関する情報交換をして親睦を深められることです。

今や、私にとって無くてはならないものになった甚句のレベルを上げるため、毎月二回の千葉市内稽古場に出掛けています。

興味のある方はご連絡をお待ちしています。

以上



今、思うこと

土橋 由和 会員

過去を食べて生きている人を、老人と云う。

私は当年79才、シルバーで除草作業をさせて載っている。

就業して8年近くになるが、人生100年の時代、単純計算で、まだ20年も残っていることになる。

幸いにしてこの間、病氣、怪我とは無縁であった。「まだ、5年は行けるよー」そんな事を言ってくれる仲間もいる。

除草は根氣と体力を要求される仕事で、それなりにきつい。

ただ、作業終了して「わぁ、きれいになった。」そんなお客様の言葉に嬉しくなるし、それが又、大きな励みにもなっている。さて、未来を食べて生きている人は、青年と云つらしい。

ならば、20年の未来に向って、さあ、これからだ。そんな心意気で、シルバー人生を楽しくあゆんで行こう!!!



早川 武夫 会員



「初夏（小湊鉄道沿線の記憶）」



「初夏の果物」

六月の鳥達

梶 勝 会員

「雲雀」

上がる…高く…高く…空へ

そして

舞う…ヒラリ…ヒラリ…蝶の様に

そして

鳴く…ピーチ…ピーチ…ピーチ

…ヒュル…ヒュル…ヒュル

麦畑！一面の麦畑

六月の風に吹かれて

雲雀の高鳴きを聴く

今、子育ての季節が来た

青い空！

…ピーチ…ピーチ…ピーチ…

…ヒュル…ヒュル…ヒュル…

ほら！

縄張宣言の詩…聞えるでしょう…ね！

「四十雀」

四十雀を見つけたよ

公園の巣箱の中だよ

雛が居るよ

櫛の枝先に出て来たよ

今！巣立ちの季節

親鳥が小虫を銜えているよ

雛を誘って居るんだ

雛が翔んだよ

ピチュ ピチュ 甘えているよ

親鳥に近付いたよ

親鳥が逃げるよ

雛が追いかけるよ

巣立ちの訓練だね 特訓だね

木漏れ日の公園は音も無く

六月の風が吹き渡る

雛達の巣立ちが間近！

「鶉」

行進だ

鶉の親子の行進だ

突然敷から現れて

突然里路横断だ

一列従隊 整然と

鶉の親子の行進だ

親はゆうゆう 子供はけんめい

風が吹いて 朝露光る

林の若葉が揺れている

後のちびちゃん おくれたぞ

ピーと一声 甘え声

ヨチヨチ コロコロ従いて行く

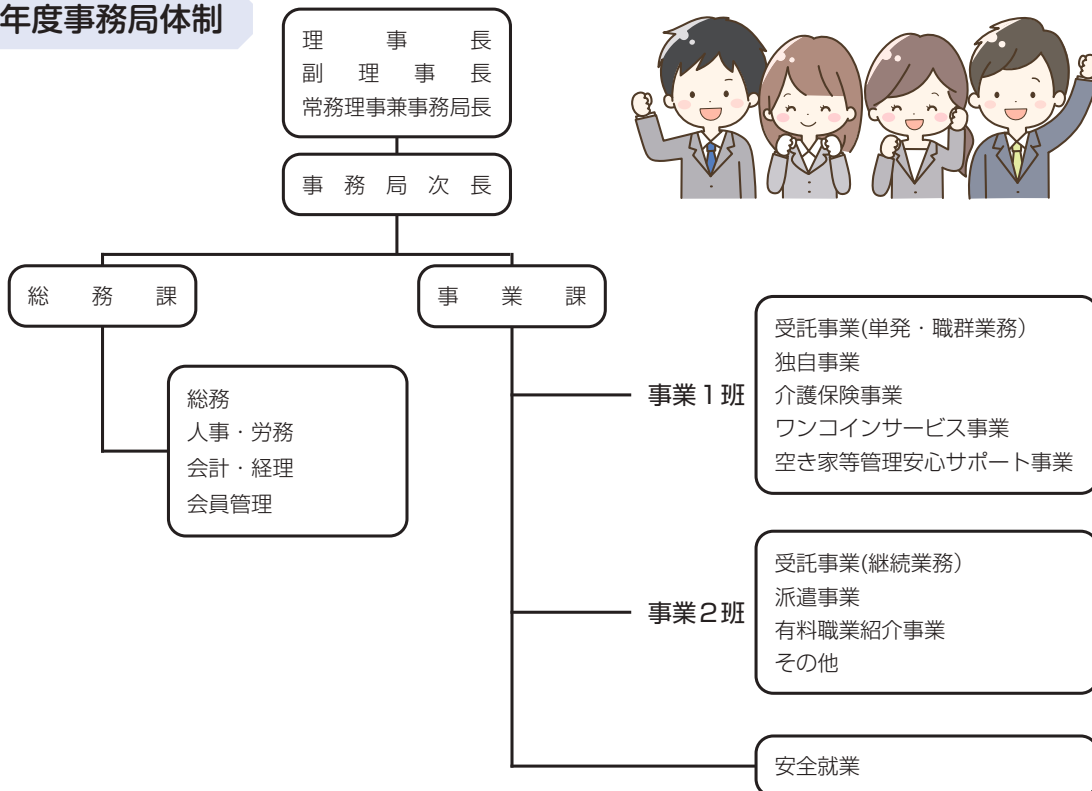
頑張れ 頑張れ それ行進だ

鶉の親子の行進だ



事務局からのお知らせ

令和4年度事務局体制



事務局新人紹介

令和4年4月1日に新入社員3名が入社し、総務課に1名、事業課に2名それぞれ配属となりました。

フレッシュな仲間と共にこれからも努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。



春日 哲也



根本祐太郎



村山 乃衣

Twitter (ツイッター) とFacebook (フェイスブック) をやっています。

「各種講習会・研修会」や日々の出来事などを中心に投稿していますので、是非ご覧ください。

ホームページ
QRコード



Twitter
QRコード



Facebook
QRコード



あともがき

暑中お見舞い申し上げます。

厳しい暑さが続いておりますので、体調管理には十分お気をつけください。

さて、今回の発行でシルバーだより「あゆみ」も第60号という節目を迎えることができました。

事務局の体制も4月より新規採用職員を加え、刷新しております。

シルバー人材センターもさらなる一步を踏み出そうとしております。

会員の皆様方には、引き続きのご協力賜りますようお願い申し上げます。



表紙の題字「あゆみ」は、毛筆班 鳥羽正子 会員の書となります。